

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	136780
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市子ども文化事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	全国の子どもたち				に対して
	手段	全国子ども俳句コンクール(木の造形作品の部・俳句の部)				を行うことで
	受益者	関市の子どもたち				が(を)
	意図	全国の文化作品にふれる機会等を通じて豊かな心を育てる				という状態にする
⑥期間	H 30 年 4 月 1 日 ~ H 31 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 12 年度	
⑦事務局体制	○主に市の担当課		主に支出先団体		その他 ( )	
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり		負担額 あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	4,500	4,000	4,000	5,000	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	○その他(事業による)
②過去における見直し状況	平成20年度に実効性のある事業へ向けての改善を行い、規模の縮小に伴い補助金額も削減した。H19 21,206千円					
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	6,849千円	H30歳出決算額	4,010千円	翌年度繰越額	2,839千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		58.4%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続		2補助・負担内容を見直す		3縮小・減額を検討
	4統合を検討		5終期を設定		6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	全国子ども作品コンクール(木の造形作品の部・俳句の部)は応募作品が減少傾向にあるため、運営方法等の見直しを行う必要がある。				

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139950
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市民吹奏楽団補助金		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金	
				<input type="radio"/>	(6)その他	
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市民吹奏楽団			に対して	
	手段	市民が吹奏楽に触れる機会の提供			を行うことで	
	受益者	関市民吹奏楽団団員			が(を)	
	意図	関市の音楽文化を盛り上げる			という状態にする	
⑥期間	H 30 年 4 月 1 日 ~ H 31 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成	1	年度
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	一会員	あたり	12,000 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	279	279	279	279	単価を定めている→算式	
					<input type="radio"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	1,257 千円	H30歳出決算額	1,086 千円	翌年度繰越額	171 千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		22.2 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	練習場所及び楽器等保管場所の確保。		

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139950
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	菊友会補助金		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)				
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)				
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)				
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金				
				<input type="radio"/>	(6)その他				
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="radio"/>	国の負担あり	負担割合		負担額		千円
	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	県の負担あり	負担割合		負担額		千円
⑤支出の目的	対象	菊友会						に対して	
	手段	菊栽培のノウハウの継承						を行うことで	
	受益者	菊友会員						が(を)	
	意図	菊花展展示や各地域での菊栽培指導の支援ができる						という状態にする	
⑥期間	H 30 年 4 月 1 日 ~ H 31 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	昭和	45	年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/>	主に支出先団体	その他 ( )				
⑧構成員の負担	負担なし		<input type="radio"/>	負担あり	負担額	一会員	あたり	5,000	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	250	250	250	250	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	その他 ( )	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	681 千円		H30歳出決算額	593 千円		翌年度繰越額	88 千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合			36.7 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4 統合を検討	<input type="radio"/>	5 終期を設定	<input type="radio"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	会員の減少。					

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139950
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市文化協会補助金		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)				
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)				
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)				
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金				
				<input type="radio"/>	(6)その他				
④国・県の負担	<input checked="" type="radio"/>	なし							
	<input type="radio"/>	なし	<input type="radio"/>	国の負担あり	負担割合		負担額		千円
			<input type="radio"/>	県の負担あり	負担割合		負担額		千円
⑤支出の目的	対象	関市文化協会						に対して	
	手段	関文化の情報提供や収集、様々な展示会などの催し						を行うことで	
	受益者	関市文化協会会員						が(を)	
	意図	関文化の向上と伝統を継承していくことを支援する						という状態にする	
⑥期間	H 30 年 4 月 1 日 ~ H 31 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	昭和 47 年度					
⑦事務局体制	<input checked="" type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="radio"/>	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/>	負担なし	<input checked="" type="radio"/>	負担あり	負担額	一会員	あたり	800 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率		
	1,500	1,800	1,500	1,500	単価を定めている→算式		
					<input checked="" type="radio"/>	定額補助・負担	<input type="radio"/>
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	2,729 千円	H30歳出決算額	2,364 千円	翌年度繰越額	365 千円	
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		55.0 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4 統合を検討	<input type="radio"/>	5 終期を設定	<input type="radio"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	会員の減少と高齢化。					

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139950
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	ポルトガル公演事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関音楽劇の会			に対して	
	手段	ポルトガル(フィゲイラ・ダ・フォス)での公演により、同国から日本へ鉄砲が伝わった歴史の中で関市の刀鍛冶が関わったことと関市の作刀技術の伝承とともに刃物産業を広めるきっかけとする。			を行うことで	
	受益者	関市			が(を)	
	意図	ポルトガル(フィゲイラ・ダ・フォス)市民と関市民が交流を深め、関市の情報発信を行うきっかけづくりとなる。			という状態にする	
⑥期間	H 30 年 7 月 13 日 ~ H 30 年 8 月 20 日		補助・負担開始年度	平成 30 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	参加者全員 あたり 7,894,770 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	1,000	0	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	10,978 千円	H30歳出決算額	10,978 千円	翌年度繰越額	0 千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		9.1 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	なし	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関伝日本刀鍛錬技術保存会補助金		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)				
	②支出の根拠			関市文化団体活動補助金交付要綱		<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
						<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
	③支出先			関伝日本刀鍛錬技術保存会		<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
						<input type="radio"/>	(6)その他		
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額		千円
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額		千円
⑤支出の目的	対象	関伝日本刀鍛錬技術保存会						に対して	
	手段	日本刀鍛錬技術の情報提供、交流						を行うことで	
	受益者	関伝日本刀鍛錬技術保存会						が(を)	
	意図	日本刀鍛錬技術を通して交流がはかれ、伝統が継承される						という状態にする	
⑥期間	H 30 年 4 月 1 日 ~ H 31 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	昭和	45	年度			
⑦事務局体制	<input type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="checkbox"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	一会員	あたり	2,000	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	3,200	3,500	2,400	2,400	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	その他 ( )	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	3,370 千円	H30歳出決算額	2,847 千円	翌年度繰越額	523 千円		
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		71.2 %	決算額を把握していない				

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	会員の減少。					

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市獅子舞保存会補助金		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)				
	②支出の根拠			関市文化団体活動補助金交付要綱		<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先			関市獅子舞保存会		<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
						<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
						<input type="radio"/>	(6)その他		
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額		千円
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額		千円
⑤支出の目的	対象	無形文化財獅子舞保存会						に対して	
	手段	広く情報収集、獅子舞大会開催、後継者育成の助成						を行うことで	
	受益者	無形文化財獅子舞保存会会員						が(を)	
	意図	伝統文化を継承していく						という状態にする	
⑥期間	H 30 年 4 月 1 日 ~ H 31 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	昭和	45	年度			
⑦事務局体制	<input type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="checkbox"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	一会員	あたり	3,000	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	465	465	800	465	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	その他 ( )	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	1,907 千円	H30歳出決算額	1,706 千円	翌年度繰越額	201 千円		
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		42.0 %	決算額を把握していない				

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	文化財保護協会補助金		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金	
				<input type="radio"/>	(6)その他	
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	文化財			に対して	
	手段	保護や調査研究			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意図	地域の文化財について知る			という状態にする	
⑥期間	H 30 年 6 月 26 日 ~ H 31 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 25 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	年間1人あたり	3,000	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	40	40	40	40	単価を定めている→算式	
					<input type="radio"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	386千円	H30歳出決算額	386千円	翌年度繰越額	0千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		10.4%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	文化遺産総合活用推進事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 決裁による			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 関市文化財活用事業実行委員会			(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	81%	負担額	406千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市民			に対して	
	手段	講演会や講座			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意図	市の文化財に対する知見を深める			という状態にする	
⑥期間	H 30年 4月 1日 ~ H 31年 3月 31日			補助・負担開始年度	平成 23 年度	
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	94	1,000	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	<input type="radio"/> その他 (申請により認可された金額)
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	500千円		H30歳出決算額	500千円	
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		18.8%		翌年度繰越額	
				決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	事業が行えなくなる	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="radio"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4 統合を検討	<input type="radio"/> 5 終期を設定	<input type="radio"/> 6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	天然記念物カゴの木保護管理事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	関市文化財保護事業補助金交付要綱					
	側島区長 櫻井 敬					
③支出先	側島区長 櫻井 敬					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	指定文化財の所有者			に対して	
	手段	指定文化財の管理、修理、保護又は保存に要する経費の一部補助			を行うことで	
	受益者	将来の市民			が(を)	
	意図	適切に管理、修理、保護又は保存された指定文化財を受け継ぐことができる			という状態にする	
⑥期間	H 30 年 7 月 13 日 ~ H 30 年 8 月 5 日		補助・負担開始年度	平成 30 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	307,800 あたり 154,800 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	○補助・負担率を定めている→補助率	1/2
	0	0	153	0	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	308 千円	H30歳出決算額	308 千円	翌年度繰越額	0 千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		49.7 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	日竜峯寺本堂石垣修復事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				○(6)その他		
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	4700 千円
⑤支出の目的	対象	指定文化財の所有者				に対して
	手段	指定文化財の管理、修理、保護又は保存に要する経費の一部補助				を行うことで
	受益者	将来の市民				が(を)
	意図	適切に管理、修理、保護又は保存された指定文化財を受け継ぐことができる				という状態にする
⑥期間	H 30 年 8 月 14 日 ~ H 31 年 3 月 7 日		補助・負担開始年度	平成 30 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	1/4
	0	0	7,050	0	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	9,401 千円	H30歳出決算額	9,401 千円	翌年度繰越額	0 千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		75.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	加茂山車屋根修復事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
	②支出の根拠	関市文化財保護事業補助金交付要綱		○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
				(5)個人に対する補助金・負担金			
				(6)その他			
③支出先	本町三丁目自治会						
④国・県の負担	なし	○国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		○県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	152 千円	
⑤支出の目的	対象	指定文化財の所有者				に対して	
	手段	指定文化財の管理、修理、保護又は保存に要する経費の一部補助				を行うことで	
	受益者	将来の市民				が(を)	
	意図	適切に管理、修理、保護又は保存された指定文化財を受け継ぐことができる				という状態にする	
⑥期間	H 30 年 8 月 14 日 ~ H 31 年 3 月 1 日		補助・負担開始年度	平成 30 年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	○補助・負担率を定めている→補助率	1/4
	0	0	229	0	単価を定めている→算式	
	定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	306 千円		H30歳出決算額	306 千円	
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		74.8 %		翌年度繰越額	
		決算額を把握していない				

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	鵜匠の家屋屋根修理事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	②支出の根拠			関市文化財保護事業補助金交付要綱		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先			鵜の家 足立		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				○(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	指定文化財の所有者			に対して	
	手段	指定文化財の管理、修理、保護又は保存に要する経費の一部補助			を行うことで	
	受益者	将来の市民			が(を)	
	意図	適切に管理、修理、保護又は保存された指定文化財を受け継ぐことができる			という状態にする	
⑥期間	H 30 年 10 月 11 日 ~ H 31 年 3 月 1 日		補助・負担開始年度	平成 30 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体	その他 ( )	
⑧構成員の負担	負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	○	補助・負担率を定めている→補助率	1/2
	0	0	783	0		単価を定めている→算式	
						定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	1,566千円	H30歳出決算額	1,566千円	翌年度繰越額	0千円	
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		50.0%	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	140000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	鵜匠の家屋床等修理事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	②支出の根拠			関市文化財保護事業補助金交付要綱		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先			鵜の家 足立		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
		(5)個人に対する補助金・負担金				
		<input type="radio"/> (6)その他				
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	指定文化財の所有者			に対して	
	手段	指定文化財の管理、修理、保護又は保存に要する経費の一部補助			を行うことで	
	受益者	将来の市民			が(を)	
	意図	適切に管理、修理、保護又は保存された指定文化財を受け継ぐことができる			という状態にする	
⑥期間	H 31 年 1 月 31 日 ~ H 31 年 3 月 29 日			補助・負担開始年度	平成 30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	1/2
	0	0	620	0	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	1,241千円	H30歳出決算額	1,241千円	翌年度繰越額	0千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		50.0%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

平成30年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	文化課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	141300
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	さろん・こんさーと事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	さろん・こんさーと・せき			に対して	
	手段	関市文化会館小ホールで、クラシックを主とした生演奏のコンサートを開く事業への補助			を行うことで	
	受益者	さろん・こんさーと・せき			が(を)	
	意図	市民の芸術文化体験の機会を提供し、関市住民が心豊かに夢を持つことができる			という状態にする	
⑥期間	H 30 年 4 月 1 日 ~ H 31 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 29 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	一会員あたり 6,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H28決算	H29決算	H30決算	H31予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	1,000	1,000	1,000	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	平成28年度までは委託料にて計上していたが、平成29年度からは実態に合わせて補助金で計上している。					
③支出先の決算の状況	H30歳入決算額	1,818 千円	H30歳出決算額	1,456 千円	翌年度繰越額	362 千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合		55.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			